



2024年11月8日

各 位

会 社 名 旭ダイヤモンド工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 片岡 和喜
(コード番号 6140 東証プライム)
問合せ先 執行役員管理本部長 日下部 均
T E L (03) 3222-6311

2025年3月期第2四半期(中間期)連結業績予想値と実績値の差異に関するお知らせ

2024年5月15日に公表しました2025年3月期の第2四半期(中間期)(2024年4月1日~2024年9月30日)連結業績予想値と、本日公表の実績値において差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 2025年3月期第2四半期(中間期)連結業績予想値と実績値の差異 (2024年4月1日~2024年9月30日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A) (2024年5月15日公表)	百万円 20,000	百万円 900	百万円 1,050	百万円 850	円 銭 16.49
実 績 値 (B)	20,688	1,299	1,628	1,129	21.90
増 減 額 (B - A)	688	399	578	279	—
増 減 率 (%)	3.4	44.3	55.0	32.8	—
(ご参考)前年同期実績 (2024年3月期中間期)	18,827	638	1,215	1,269	24.21

2. 差異が生じた理由

売上高におきましては、電子・半導体業界でパワー半導体の需要や、メモリー関係の生産回復を受け関連工具の売上が増加いたしました。

利益面におきましては、売上高の増加に伴い営業利益が増加し、持分法による投資利益の増加もあり、経常利益及び親会社株主に帰属する中間純利益は予想値を上回る結果となりました。

なお、2025年3月期の通期連結業績予想につきましては、2024年5月15日公表の業績予想から変更はありません。

※本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上